

未来へのトビラ

EPISODE #6

福岡大学工学部社会デザイン工学科景観まちづくり研究室
柴田久研究室



▲福岡大学工学部社会デザイン工学科景観まちづくり研究室
(教授 柴田久先生)のメンバー



▲子どもから大人まで楽しめる警固公園に
生まれ変わりました。

うつりゆく景観と調和する 公共空間を通じて、まちを再構築

福岡大学工学部社会デザイン工学科 学部生11名、大学院生5名が集う景観まちづくり研究室。研究テーマは公共空間や公共施設のデザイン、景観設計やまちづくりに至るまで多岐にわたります。研究室が携わった「警固公園再整備事業」はグッドデザイン賞2014を受賞。現地での調査からはじまり、設計、施工に至るまで2年以上の歳月をかけて完成しました。単に公園をリニューアルするだけでなく「見る、見られる関係づくり」をテーマ

に周囲の景観を生かしたデザイン、公園内の死角をふまえた防犯対策、さらには人の動線を考えた舗装設計など、魅力ある空間に生まれ変わりました。ベンチに照明を配したり、木陰を作ったり、イベント時だけでなく日常的に楽しめるディテールにもこだわっています。「ライフスタイルの変化や人の流れの変化などで、公園や港湾など、公共空間のあり方も再整備する必要が出てくる」と柴田先生。小学校の旧校舎を拠点としたまちづくりや海岸の浸食対策、さらにはアメリカ・コロンビアの公園事業など、研究内容もますます多様化しています。

研究内容 & 将来の夢は何ですか？

現在、誘導サインのデザインおよび設置までのプロセスについて研究しています。将来は、国内外問わずさまざまな場所で、その土地らしさを最大限に生かした公共空間の設計をしたいと考えています。

4年 穴見 健太郎さん



研究テーマは「小学校の跡地活用における地域活性化計画策定プロセスについて」。研究室で学んだことを生かして、安全安心な空間の形成に貢献し、自分自身も成長できるような技術者になりたいです。

4年 櫻井 彩香さん



現在、治山事業（保安林整備）における景観検討プロセスに関する研究を行っています。将来は周辺環境に配慮した魅力ある美しい橋梁の設計をしたいと考えております。

4年 本川 亜人さん



私は、駐輪場を利用する人の盗難に対する意識について研究を行っています。将来は、よりよいインフラ整備を追求し、多岐にわたる知識を持つ建設コンサルタントになりたいです。

4年 吉田 昌弘さん



対馬市厳原港の埠頭再編事業に携わり、計画プロセスに関する研究を行っています。将来は景観に配慮した道路設計技術者になり、自身の設計した道路が人と人をつなぐ架け橋になればと思っています。

4年 大平原 宏さん



大分県佐伯市での市民参加型再開発事業に関する研究をしています。将来は、地域の活力再生に繋がるものづくりやまちづくりを提供でき、地域と真摯に向き合える技術者になりたいと考えています。

修士2年 萩尾 愛子さん



一般社団法人 福岡県建設業協会
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-14-18
TEL 092-477-6731 <http://www.fukukenkyo.org/>
福岡県建設業協会は、福岡県の建設業のための公益を目的とした団体です。

発行：2015年1月
企画・協力・制作：株式会社フラウ
本誌掲載の記事・写真・画像などの無断複写・転載を禁じます。
● ご感想をお寄せ下さい。
info@frau.co.jp FAX:092-751-8831